ふるさとの自然 ―― 28

魚捕りの名人 カワウ

○潜水が得意

カワウはペリカンの仲間で、全身が黒い色をしています。目はきれいな緑色ですが「鵜の目鷹の目」という言葉のとおり、鋭い目つきをしています。

カワウは池や川などの水辺で暮らしています。体つきはほっそりとスマートで、足の指には大きな水かきがあり、水中で素早く動いて餌の魚を捕まえます。水深10mまで潜れるそうで魚捕りの名人です。

ちなみに、鵜飼いで使っている鵜は海に住むウミウで、カワウではありません。

○急激に数の増えた鳥

カワウは最近市内でも、よく見掛けるようになりました。実はカワウは一時数が大幅に減り、県内でも絶滅しそうになったのです。その後、川の水質が良くなって餌の魚が増えたためか、近年急激に数が増えました。今でも数が増え続けているようです。

カワウの子育ては集団で行い、枯れ枝を集めて木の枝に巣を作ります。この辺りでは、銚子市のゴルフ場にある池のほとりの林に巣を作っています。

（旭市文化財審議会委員　齊藤敏一）

イキイキあさひっ子

晴ちゃん
平成23年３月30日生
両親＝渡邉聡さん
純世さん〔後草〕

「元気いっぱい‼　今日もいたずらするぞ♪」

玲奈ちゃん
平成22年11月６日生
両親＝向後和映さん
裕衣さん〔鎌数〕

「大好きなすべり台でハイ！ポーズ♡」

芽愛ちゃん（左）
平成22年12月30日生
蓮心ちゃん（右）
平成20年11月４日生
両親＝鈴木美佐雄さん
美里さん〔井戸野〕

「お兄ちゃんが大好き♡　一緒に遊ぶと楽しいな‼」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班（〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070）へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

今回「あさひの海岸物語2012」と題して紹介した夏のイベント。この題の英文表記でちょっとしたことが……。無知な私は知っている単語を並べ「seaside story in Asahi 2012でいいのか」と編集部のKくんに尋ねたら「いいんじゃないですか」の返答。間違いを指摘されると期待したのだが……。思わぬ返答で不安になった私はインターネットで検索、案の定間違っており、幾つかの表記の存在も発覚。最後は外国人にまで確認を取り、Kくんからは「これが本物から学ぶということですね」と言われてしまった。（Y）

くらしのカレンダー

14日（土）	ミス七夕コンテスト（午後１時30分～　東総文化会館）
16日（月）	海の日
17日（火）	あさひ砂の彫刻美術展（～31日（火）　矢指ケ浦海水浴場特設会場）
21日（土）	矢指ケ浦・飯岡海水浴場オープン サマーフェスタin矢指ケ浦（矢指ケ浦海水浴場）
28日（土）	旭市いいおかＹＯＵ・遊フェスティバル（～29日（日）　飯岡海水浴場およびその周辺）

平成24年７月１日発行［毎月2回 1日・15日発行］　編集：旭市役所秘書広報課
〒289-2595 千葉県旭市二の1920番地　TEL 0479-62-1212（代表）
旭市ホームページ　http://www.city.asahi.lg.jp/

広報あさひは、誰にでも読みやすいUD（ユニバーサルデザイン）フォント、環境にやさしい植物油インキを使用しています。東日本大震災による製紙会社の被災のため、当面再生紙での広報発行ができません。再生紙の確保が出来次第、再生紙へ移行します。